

2011年5月2日

郵便局株式会社 信越支社

**オリジナル フレーム切手「白根大廻合戦」の販売開始**

郵便局株式会社 信越支社（長野県長野市、支社長 中村 重光）では、下記のとおり  
オリジナル フレーム切手の販売を開始します。

記

## 1 切手の概要

|       |                                                                                        |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 名称    | 白根大廻合戦                                                                                 |
| 販売開始日 | 平成23年5月11日（水）                                                                          |
| 販売部数  | 1,000部（予定）                                                                             |
| 販売郵便局 | 新潟市東区、中央区、秋葉区、五泉市及び阿賀町の全郵便局（簡易郵便局は除きます。）並びに新潟市北区、江南区、南区及び上越市的一部の郵便局（郵便局名は下記のとおり）（116局） |
| シート構成 | 1シート 80円切手×10枚                                                                         |
| 販売単位  | シート単位で販売します。                                                                           |
| 販売価格  | 1シート 1,200円                                                                            |

## 新潟市北区、江南区、南区、上越市販売郵便局一覧

| 市町村名   | 郵便局名                                                                          |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------|
| 新潟市北区  | 松浜、新崎駅前、太郎代                                                                   |
| 新潟市江南区 | 亀田、横越、沢海、新潟中央卸売市場内、亀田袋津、亀田城山、酒屋                                               |
| 新潟市南区  | 白根、庄瀬、臼井、味方、白根中央通、新飯田、白根大通                                                    |
| 上越市    | 高田、牧村、沖見、三郷、前島記念池部、上越大和、高田本町、高田駅前、高土町、高田南本町、高田本町一、高田寺町、高田昭和町、上越鴨島、稲田、川浦、上杉、高士 |

2 切手デザイン等  
別添のとおり

## 3 その他

このフレーム切手は、通信販売を行いません。販売郵便局の窓口でお買い求めください。

以上

## 【報道関係の方のお問い合わせ先】

郵便局株式会社信越支社企画部（総務担当）  
電話：（直通）026-231-2231  
(FAX) 026-231-2227

## 【お客様のお問い合わせ先】

郵便局株式会社信越支社営業本部（物販担当）  
電話：（直通）026-231-2368  
(9:00～17:00 土・日・祝日を除く)

※「フレーム切手」は郵便事業株式会社の登録商標です。

し る ら ね 300年の伝統を誇る 勇壮な合戦絵巻

# 白根大鳳合戦

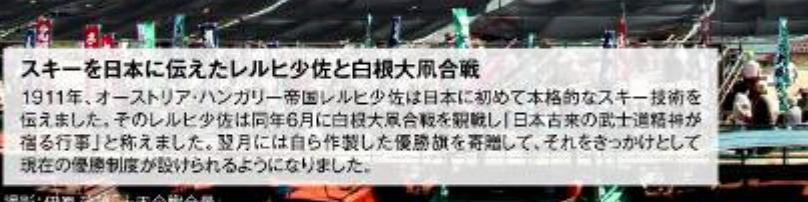
優勝旗  
授受  
100周年



スキー発祥100周年  
プロジェクトin新潟メイン  
キャラクター  
レルヒさん



レルヒ少佐  
撮影:小熊和助(上越市提供)



スキーを日本に伝えたレルヒ少佐と白根大鳳合戦  
1911年、オーストリア・ハンガリー帝國レルヒ少佐は日本に初めて本格的なスキー技術を  
伝えました。そのレルヒ少佐は同年6月に白根大鳳合戦を観戦し「日本古来の武士道精神が  
宿る行事」と称えました。翌月には自ら作製した優勝旗を寄贈して、それをきっかけとして  
現在の優勝制度が設けられるようになりました。

撮影:伊原 誠「大戦合戦全景」



- 切手と写真部分を郵便物に貼って、ご利用いただけます。  
写真部分だけでは、切手としてご利用いただけません。

- 郵便料金納付のためにこの切手をご利用の場合、写真部分に消印がかかることがあります。

白根大鳳合戦記念切手

